

取扱注意

東京都の自動車交通の実態

—— 平成 11 年度自動車起終点調査より ——

平成 14 年 7 月



東京都建設局道路建設部

目 次

はじめに

1 自動車起終点調査について

1-1 調査の概要および目的 3

2 調査内容

2-1 オーナーインタビューOD調査と路側OD調査 7
 2-2 トリップとトリップエンド 7
 2-3 調査対象車種 9
 2-4 調査対象地域およびゾーン区分 10
 2-5 調査項目 12
 2-6 調査日（東京） 12
 2-7 調査台数 12
 2-8 自動車保有台数 13
 2-9 調査結果の概要 17

3 集計結果

3-1 運行に関する集計（東京都登録者） 21
 3-2 起終点（交通量）に関する集計 35
 3-2-1 交通量に関する集計（その1） 35
 3-2-2 交通量に関する集計（その2） 97
 3-2-3 利用目的に関する集計（自家用車） 109
 3-2-4 貨物自動車に関する集計 143
 3-2-5 時間に関する集計 195
 3-2-6 運転者の特性に関する集計（自家用車） 265
 3-3 走行距離・運行回数に関する集計（東京都登録車） 301
 3-4 乗車人員に関する集計（東京都登録車） 319
 3-5 駐車に関する集計（自家用） 325
 3-6 高速自動車国道利用に関する集計 343
 3-7 営業乗用車（タクシー・ハイヤー）に関する集計 351
 3-8 運行形態に関する集計 357

参考資料

1. 調査票 387
 2. オーナーインタビューOD調査回収状況表 400
 3. 東京都OD表（その3） 401

はじめに

起終点調査は、Origin（起点） and Destination（終点） Survey の頭文字をとって一般にOD調査と呼ばれている。

起終点調査には、人の動きに着目するパーソントリップ調査、自動車の動きに着目する自動車OD調査、物の動きに着目する物質流動調査（物流調査）に区分される。これらのOD調査によって、人、車、物、などの移動（トリップ）について、起点・終点・目的・距離などが把握でき、交通の流動状況を知る事ができる。その調査結果は、今後の道路計画立案などの基礎資料となるものである。

本報告書は、平成 11 年に実施した全国道路交通情勢調査（道路交通センサス）のうち自動車起終点調査について、東京都を中心とした自動車交通の実態をとりまとめたものである。なお集計にあたっては、建設省関東地方建設局作成のテープを用いた。

1. 自動車起終点調査について

1 自動車起終点調査について

1-1 調査の概要および目的

この自動車起終点調査は、道路交通センサス（正式名称－全国道路交通情勢調査）の一環として、東京都を中心とした自動車交通の起終点、運行目的等を調査することにより、自動車の利用実態、道路交通の形態等を把握し、今後の道路計画、建設、管理などについて基礎資料を得ることを目的に実施した。

1-2 調査体系

自動車起終点調査は図1-1の体系図に示す様に、路側OD調査とオーナーインタビュー調査からなる。

自動車起終点調査の目的は、自動車交通の起終点、運行目的等を調査する事により、自動車の利用実態、道路交通の形態等を把握し、今後の道路計画・建設・管理などについての基礎資料を得ることにある。

すなわち、この調査で地点別の断面交通量の観測では把握できない自動車交通の出発地・目的地・運行目的、1日の運行状況等を調査することにより、車種別、利用目的別等の各種OD表、発生集中交通量、走行距離などの集計表が作成できる。これにより、自動車交通の内容分析が可能となる。さらに、この調査結果は、今後の人口、経済指標などに関連させ、将来予測を行うことにより、道路網計画、道路整備の長期計画作成のための重要な資料となるものである。

図1-1 自動車起終点調査の体系図

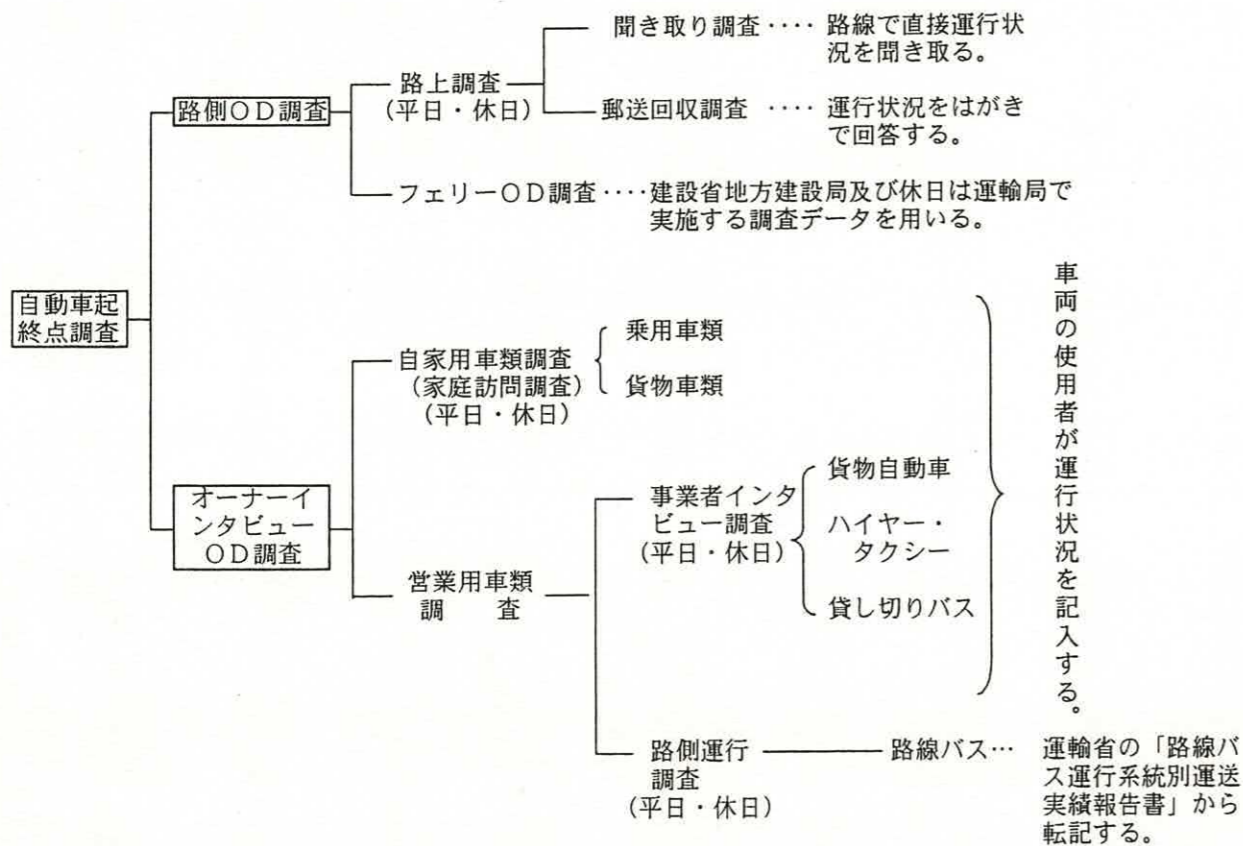


図1-2 建設省と東京都との作業分担

